



BIBA/巡り 自然・歴史・ アート編

時を刻み、育まれた 美唄ならではの 体感しよう！

長い歴史によって生まれた美しい風景や文化は、
今までもこれからも大切にしていきたい美唄の
財産です。改めてその素晴らしさを感じてみませんか。

こころを彫る授業

毎月第1土曜・日曜日には、イタリアの白大理石などを使って自分のこころを無心で彫り、表現する「こころを彫る授業」(有料)を開催しています。ほかにも、さまざまなテーマでゲストを招く「アルテ○○の学校」(有料)もあります。



やすだ かん 安田侃彫刻美術館 アルテピアッツァ美唄

アルテピアッツァとはイタリア語で「芸術広場」という意味。炭鉱の閉山で子どもが減り、閉校した旧栄小学校を活用し、世界的彫刻家・安田侃氏の作品約40点を常設展示しています。美唄の自然・歴史、そして人々の「ふるさと」への思いが調和する芸術空間として再生しました。

- 📍 落合町栄町
- ☎ 0126-63-3137
- 🕒 午前9時～午後5時
- 🗓 毎週火曜日、祝日の翌日(日曜日は除く)、12月31日～1月3日
- 💰 無料(任意による寄附をお願いします)

Column やすだ かん 彫刻家・安田 侃

1945年、北海道美唄市生まれ。1970年に渡伊。ローマ・アカデミア美術学校で学んだ後、大理石とブロンズによる彫刻の創作活動を続けている。受賞歴は芸術選奨文部大臣新人賞やブッチーニ特別賞など多数。



郷土史料館

常設展示では、炭鉱の歴史や自然、文化などを迎えることができます。ほかにも、北海道で確認されている唯一のいん石で、市の指定文化財の「光珠内いん石」や日本一大きな「泥炭柱」などを展示しています。

- 📍 西2条南1丁目2番1号
- ☎ 0126-62-1110
- 🕒 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
- 🗓 毎週月・火曜日
- 💰 一般300円、小・中学生70円



宮島沼(宮島沼水鳥・湿地センター)

美唄西部にあり、2002年にラムサール条約の国際保護湿地にも登録されています。周辺には田園地帯が広がり、毎年春と秋には、6万羽を超える国の天然記念物であるマガンが飛来します。早朝の飛び立ち時、夕方のねぐら入り時など、マガンの貴重な姿を観察することができます。ほかにも、白鳥、カモ類も訪れ、渡り鳥の中継地になっています。



東明公園

丘陵にある都市公園。春にはソメイヨシノやエゾヤマサクラなど約2,000本の桜が咲き誇り、5月下旬には5,000本を超えるツツジが彩ることで知られる花の名所です。公園の中央に建つスペースカリョン展望台からの景観も人気です。

- 📍 東明町2区
- ☎ 0126-63-0112



ピパの湯 ゆ〜りん館

空知平野や樺戸連山が一望できる高台にある温泉宿泊施設で、夜になると青色にライトアップされ幻想的な洞窟露天風呂や自然を感じられる岩露天風呂などがあります。周辺には、体験交流館、パークゴルフ場などがあり1日中楽しめます。

- 📍 東明町3区
- ☎ 0126-64-3800
- 🕒 午前7時～午後10時(日帰り入浴)



見学の際のルール

ほとんどの鳥は警戒心が強く、人に慣れていません。むやみに近づかず、沼や鳥に向かって大きな声を出したり、カメラのフラッシュなどをたかないようにしましょう。また、エサをあげるのも厳禁。静かに観察しましょう。

- 📍 西美唄町大曲3区
- ☎ 0126-66-5066
- 🕒 午前9時～午後5時(宮島沼水鳥・湿地センター)
- 🗓 月曜日(祝日の場合は翌日)、祝日の翌日、12月29日～1月3日



宮島沼 マガンのねぐら入り



宮島沼 白鳥



ピパの湯ゆ〜りん館 眺望の雲海